

日本麻酔科医会連合第14回学術・政策勉強会

日本麻酔科医会連合第14回政策・学術勉強会は2024年11月2日に日比谷国際ビルコンファレンススクエアにて行われました。今回のテーマは”痛みセンターと病院経営・医療経済”でそれぞれの分野からの講演がありました。

まずは武田純三代表理事より今回の政策・学術勉強会の概略のご説明がありました。痛みに関する事をテーマとして、日本麻酔科医会連合らしく、厚生労働省、日本ペインクリニック学会、そして医療経済の専門家からの講演をいただくことを紹介いただきました。2010年から始まった厚生労働省の事業に関してもご紹介いただきました。



挨拶 武田 純三 代表理事



監事 花岡 一雄 先生

勉強会の座長は監事の花岡一雄先生にお務めいただき、まず導入として慢性疼痛の疫学と日本の高齢化についてお話しをいただきました。厚生労働省の磯島咲子先生には痛みに対する厚生労働省の事業についてご説明いただきました。厚生労働省の3つの取り組みである、1. 慢性の痛み対策研究事業、2. 慢性疼痛診療システム均てん化事業、3. からだの痛み相談・支援事業についてご説明いただきました。日本ペインクリニック学会代表理事の井関雅子先生にはペインクリニックでの疼痛治療、厚生労働省の事業に対する取り組みをご説明いただきました。今後の痛み診療に関する課題も挙げていただきました。最後に日本大学医学部医療管理学分野主任教授の田倉智之先生より、医療経済の観点から”慢性疼痛療法と経済効果”というタイトルでお話しいただきました。医療の価値評価としてValueやQALY等についてもご説明いただき、これからの麻酔科医にも必要となるであろう視点についてご説明いただきました。



講演1 磯島 咲子 様
厚生労働省 健康・
生活衛生局難病対策課
課長補佐



講演2 井関 雅子 先生
日本ペインクリニック学会
代表理事



講演3 田倉 智之 先生
日本大学医学部
医療管理学分野
主任教授

新任教授のご紹介では理事の恒吉勇男先生に座長をお務めいただき、川崎医科大学麻酔・集中治療医学教室 戸田雄一郎先生、日本医科大学麻酔科学教室石川真士先生、京都府立医科大学麻酔科学教室 天谷文昌先生にご講演いただきました。それぞれの専門分野とこれからの抱負についてお話しいただきました。

座長 恒吉 勇男 先生 宮崎大学 医学部 麻酔生体管理学教室 教授



講演Ⅰ. 戸田 雄一郎 先生
川崎医科大学
麻酔生体管理学教室 教授

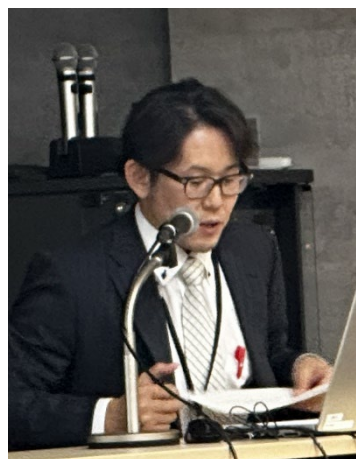


講演Ⅱ. 石川 真士 先生
日本医科大学
麻酔科学教室 教授



講演Ⅲ. 天谷 文昌 先生
京都府立医科大学
麻酔科学教室 教授

企業共催セミナーはフクダ電子株式会社と共催として、座長は愛媛大学大学院医学系研究科教授 西原佑先生で行われました。琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座助教の神里興太先生より”麻酔器についてどのような換気がよいのか?”というタイトルで行われました。術中の換気設定、麻酔器の呼吸回路についてご説明があり、ご自身の研究データについても解説をいただきました。



座長 西原 佑 先生
愛媛大学 大学院
医学系研究科
麻酔・周術期学講座 教授



講演 神里 興太 先生
琉球大学 大学院
医学研究科
麻酔科学講座 助教

最後に森田潔事務局長より今後の医会連合のイベント予定についてご説明がありました。次回は年次集会を2025年2月1日大阪にて近畿麻酔科医会を主幹として行われることがアナウンスされました。

多くの先生方が懇親会にも参加され、盛況の上に第14回政策・学術勉強会報告は終了しました。



挨拶 森田 潔 事務局長



【次回の開催情報】

日本麻酔科医連合 年次集会2025

(第15回学術・政策勉強会/ランチョンセミナー/附設展示)

日時：2025年2月1日（土）10：00～19：30

開催場所：ホテル阪急インターナショナル 4階 紫苑

アクセス：<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/hh/hhinternational/access>

広報委員会 森松 博史（文責） 飯田 宏樹